

社会福祉法人精華町社会福祉協議会

令和4年度 第3回 理事会議事録

- 1 開催年月日 令和4年12月13日(火)
午後2時10分～3時30分
- 2 開催場所 地域福祉センターかしのき苑 2階 ふれあい大ホール
- 3 出席者 理事総数 12名
出席理事数 8名
理事 長谷川 悟 石崎照代 中畔秀昭 岡田敦子
早樫一男 福味加世子 岩前良幸 古海りえ子
監事総数 2名
出席監事 2名
監事 島中秀司 浦田善之
- 4 欠席者 林 徹 加藤 博 田中智美 山本正來
- 5 決議に特別の利害関係を有する理事 該当者なし
- 6 議 題
(1) 決議事項
第7号議案 令和4年度補正予算(第2号)について
(2) 諸報告
- 7 議事の経過要領及び議案議決の結果
定刻に至り、定款第30条の規定により議長に石崎理事が選任され、議長は定款第31条第1項に定める定足数を満たしていることを確認し、議事に入った。

第7号議案 令和4年度補正予算(第2号)について

1. 前期(令和3年11月から令和4年10月)に公用車の任意保険を使用したことにより、各課が保有する公用車(19台分)の任意保険が上昇したため、上昇分を追加計上する。
2. 紙おむつ等給付事業において、紙おむつの価格および配送コストの上昇に伴い、令和4年度から精華町及び配送業者との契約単価を見直したため、実績に応じて受託金収入及び業務委託費を追加計上する。
3. デイサービスセンター設立から15年を以上が経過し、不要な備品等が多数となっているため、専門業者に処分を業務委託するための費用

を計上する。

4. 京都府社会福祉協議会から受託している生活福祉資金貸付事業において、令和4年度から特例貸付の償還事務が発生することに伴い、委託費の増額が決定したため、受託金を追加計上する。
5. 介護保険事業等の事業収入について
 - (1) 居宅介護支援事業においては、令和4年10月から非常勤職員1名が週3日から週4日に勤務形態が変更になり、給付管理上限数が月135件から月143件に変更になった。上半期の稼働率も90%以上維持できており、給付管理上限数の変更後も90%前後の稼働率となる見込みであり、年度当初の予算より事業収入が見込まれるため、介護料収入を上方修正する。
 - (2) 訪問介護事業においては、利用者の入所等により活動時間の減少に加え、令和4年10月末で定年退職した職員の補充ができていない状態であり、サービス供給体制が不足気味となっている。令和4年10月からベースアップ等支援加算を算定し10月から若干事業収入の増加はあったが、年度当初の予測収入を見込めないため、介護報酬を下方修正する。

令和4年2月から9月までの間に新たに介護職員処遇改善支援補助金の交付を受けたことに伴い、科目を新設する。
 - (3) 障害福祉サービス事業においては、年度当初より利用者が増加したことに加え、令和4年10月からベースアップ等支援加算を算定することから当初予算より事業収入が見込まれるため、介護給付費収入を上方修正する。

令和4年2月から9月末までの間に新たに介護職員処遇改善臨時特例交付金の交付を受けたことに伴い、科目を新設する。
 - (4) 通常規模型通所介護事業及び認知症対応型通所介護事業においては、令和4年2月から9月末までの間に新たに介護職員処遇改善支援補助金の交付を受けたことに伴い、収入科目を新設する。

利用者に新型コロナウイルス陽性者が発生したため、各通所介護事業を臨時休業(令和4年8月20日～22日、8月30日～31日)したため、京都府にサービス提供確保事業助成金を申請し、収入科目を新設する。また、機械浴槽の温度表示パネルが故障したため、パネル交換にかかる修繕費用を追加計上する。
6. 精華町内における医療福祉等事業所を運営する法人等に対し、エネルギー・食料品等の物価高騰により影響を受けた費用の一部を助成することを目的として、精華町が「医療福祉等事業所物価高騰対策事業」を実施することに伴い、本交付金の申請にあたり収入科目を新設する。
7. 令和4年6月末日をもって職員1名が依願退職したことに伴い、常勤職

員の給料及び賞与支出額を見直しする。また、非常勤職員については、介護職員不足を解消するために、今年度新たに5名の介護職員を採用したこと及び最低賃金の改定に伴い一部非常勤職員の時間給を改定したため、給与支出額を追加計上する。

8. 令和3年度収支決算額が確定したことに伴い、令和4年度収支予算における前期末支払資金残高の額を改める。

補正予算について、議案説明資料「令和4年度補正予算（第2号）」により事務局長から説明があった。

以上の説明を受け、第7号議案について質疑をおこなったところ、以下の質疑応答があった。

中畔理事 公用車の任意保険料の追加計上について、当初予算に比べ倍以上になっているが、これは任意保険を使用したということになると思うが、19台ある公用車の何台に使用したのか。また、修理などの使用だと思うが、内容をお伺いしたい。

また、デイサービスセンターの備品の処分について、15年間分溜まっていたということなのか。毎年、処分するものが出てくると思うが、まとめて処分するのではなく、毎年予算をみておいて処分していけば片付くのではないか。

事務局長 公用車の任意保険の件は、昨年度、自動車事故が1件あり、1台任意保険を使用した。これは、対人・対物ともに保険の方で対応した。その分、次年度の保険料が上がることになった。精華町社協の場合、法人所有の公用車に一括して、保険をかけており、事故等がなければ全体に保険料が下がるが、1台でも保険を使用した場合には、全体で上がることになる。一概には言えないが、平均で年間の任意保険料が、1台2万円強であったものが、1台平均4万円ほどになっている。

デイサービスセンターの備品等の処分について、これまでも入れ替えする都度処分をするなど部分的には行ってきていた。しかし、例えば事務椅子や将来使用する可能性のあるものとして置いておいた物などが年々増えてきていた。今回一気に処分を行いたいと考え、予算を追加計上した。

中畔理事 1台の事故でこれだけ金額が上がるとしたら、2台3台となるともっと上がるということになる。1台4万円というと一般的に高いほうだと思う。事故を起こさなかったら保険料もまた下

がると思うので、事故等起こさず下がるといいと思う。
デイサービスセンターの備品については、一般の家庭でも使う
だろうと置いておくと溜まってしまうので、今後は、早い目に処
分をしていったほうが良いと思う。

以上の質疑応答の後、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承
認された。

諸報告

以下の事項について、事務局から報告をおこなった。

法人運営室長より、法人運営室として下記の5点について報告した。

- (1) 全国社会福祉協議会会長表彰における表彰者について
- (2) 第1回精華町地域福祉活動計画推進委員会
- (3) 令和4年度 福祉事業実績報告
- (4) デイサービスセンター経費の高騰について
- (5) 第5次精華町地域福祉活動計画について

地域福祉課長より、地域福祉課として下記の6点について報告した。

- (1) 会費の実績
- (2) 福祉サービス利用援助事業の実績
- (3) 相談業務の実績
- (4) 南部地域包括支援センターの実績
- (5) 助成事業
- (6) まちの福祉サポート店事業

在宅介護課長より、在宅介護課として下記の4点について報告した。

- (1) 居宅介護支援系の事業実績
- (2) 訪問介護系の事業実績
- (3) 個人情報漏えいについて
- (4) 令和4年度介護サービス第三者評価結果について

通所介護課課長より、通所介護課として下記の3点について報告した。

- (1) 苦情対応結果報告書について
- (2) 令和4年度デイサービス満足度調査について
- (3) 通所介護課の事業実績

諸報告の後、議長から全般的なところで意見等を聞いたところ、意見等は
なかった。

以上をもって案件の全てを終了したので議長が閉会を宣し、15時30分散会
した。

上記の決議を証するため議事録署名人において次に記名押印する。

令和4年12月23日作成
社会福祉法人精華町社会福祉協議会
令和4年度第3回理事会

会 長 _____ 印

監 事 _____ 印

監 事 _____ 印